

2021年4月2日

株式会社サムライインキュベート

準備～事後対応まで全てのインシデントレスポンスを一元管理し 平均復旧時間を大幅削減 イスラエルスタートアップ「TrustPeers」へ出資・成長支援を決定

創業期のスタートアップから出資・インキュベーションを行う株式会社サムライインキュベート（本社：東京都港区、代表取締役：榊原 健太郎、以下「当社」）は、運営する「Samurai Incubate Fund6号投資事業有限責任組合」（以下「サムライ6号ファンド」）より、TrustPeers Ltd.（本社：イスラエル・ビニャミナ、CEO：Eli Cohen、以下「TrustPeers」）へ出資・成長支援することを決定しましたのでお知らせいたします。



■TrustPeers について

TrustPeers は、準備、訓練、対応、事後処理と対策など、全てのインシデントレスポンスのプロセスを単一プラットフォームで管理できる SaaS を提供するイスラエルのスタートアップです。

現在、日常的にインシデント対応が発生しやすい企業であっても、静的なドキュメントとチェックリストなどに依存しているケースが多く、インシデントレスポンスを具体的に活用できる準備が不足していたり、体制が整っていなかったり、またインシデント発生時の対応完了まで時間がかかるといった課題を抱えています。さらに、プロセスごとに特化したサービスを使用しなければならず、全体の情報が集約されないために管理コストが非常に高くなっているケースや、SOAR（Security Orchestration, Automation and Response）は最小限の

インシデントレスポンス管理によるインシデントの検出と予防のみにフォーカスしているケースもあるなど、不十分な点が多々見受けられます。

「TrustPeers」は、ベンダーに依存しない自動化されたシステムであり、オーダーメイドの IR プレイブック、関連するステークホルダーへの定期的な実践的な訓練、一流の専門家によるサポート、War room の管理、コミュニケーションツールなど全てを一元管理できます。そのため、CISO（Chief Information Security Officer）はサイバーセキュリティインシデントのライフサイクル全体を自社で管理して情報に基づいた意思決定を行え、平均復旧時間を大幅に削減することができます。

当社は 2014 年にイスラエルへ進出してから継続してイスラエルスタートアップの支援を実施しています。イスラエルにはグローバルで再現性が高い技術を持ったスタートアップが多数おり、当社が事業を展開・連携しているエリアとの親和性も高いと考えています。今後も継続したスタートアップの成長支援を進めてまいります。

【TrustPeers 会社概要】

社名：TrustPeers Ltd.

設立：2019 年 6 月 12 日

代表：Eli Cohen

所在地：38 HaEinav Street, Binyamina, Israel

URL：<https://www.trustpeers.com/>

■Trustpeers CEO Eli Cohen 氏 コメント

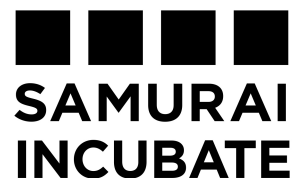
私たちは、サムライインキュベートの専門知識、ディテールへのこだわり、そしてこれまでの投資実績に非常に感銘を受けました。サムライの強力なポートフォリオ、豊富な経験、日本市場とのつながりは、TrustPeers にとって非常に興味深く、有望な投資家であることを示しています。TrustPeers は日本市場において圧倒的な存在になると確信しています。サムライは非常に親しみやすく、建設的な議論ができるパートナーであるため、信頼関係を築くことができました。サイバーインシデントレスポンス市場をディスラプトし、より良いものにするための私たちの野望と、世界中の企業をインシデントレスポンスにより解決する企業に投資したいというサムライの思いが一致しました。



■本出資について

当社イスラエルチーム

シリアルアントレプレナーで経験豊富な経営チーム、そして今後ニーズが急速に拡大すると見込まれるインシデントレスポンスの分野で独自性が高いソリューションに魅力を感じています。インシデントの大小、頻度の高低に関わらず企業はインシデントが起こった際に短時間かつ急速に事態の収束までをマネジメントしなければいけません、多くの場合、そのインシデントはその企業にとって初めてのことが多く、対応が多岐に渡るため事前準備ができていません。TrustPeers はそのインシデントレスポンスという分野において、我々が



ら見て非常に高いレベルで構成されたサイバーセキュリティ分野における「避難訓練」を実施できるようなプラットフォームだと考えております。今後さらにインシデントの多様化と組織エンジニアの流動性が加速する事により、常日頃からその「訓練と準備」を実施できるプラットフォームは市場からも求められてくる事が予想されますし、様々な 3rd Party ツールと連携する事により、その訓練から対処までの質とスピードを TrustPeers を利用する事で、より加速できると考えています。これからのグローバルでの展開が非常に楽しみです。

以上

■サムライ 6 号ファンド概要

名称：Samurai Incubate Fund6 号投資事業有限責任組合

投資対象エリア：日本、イスラエル、アフリカ

投資対象領域：物流、ヘルスケア、リテールテック、フィンテック、建設、MaaS 中心

投資ラウンド：プレシード～シリーズ A

投資金額：500 万円～5,000 万円程度

■会社概要

社名：株式会社サムライインキュベート

住所：東京都港区六本木 1-3-50

設立：2008 年 3 月 14 日

代表：代表取締役 榊原 健太郎

URL：<https://www.samurai-incubate.asia/>
